

居 所	勤 務 先	會 員 別	入 會 者 氏 名	紹 介 者 氏 名
西宮市今津浦風1の15 住友齋興寮	住友金屬工業會社鋼管製造所	准	片 桐 伊 作君	小 田 助 男
兵庫縣武庫郡大庄村東大島六ノ坪254の1	日亞製鋼會社製鋼課	"	山 元 重 夫君	吉 村 四 郎
大森區池上德持町 323	日本特殊鋼會社製鋼課	"	増 田 光 雄君	石 原 善 雄
仙臺市上染師町 20	砂鐵中間工業試驗所	"	熊 谷 賢 治君	金 谷 三 松
千葉市登戸町 2 の170		"	高 崎 榮 三 郎君	" "
川崎市下並木町19の 2 小田切方	特殊製鋼會社川崎工場	"	三 木 眞 三君	" "
横須賀市中里町 102	大華工具會社	"	池 上 和 男君	森 恒 人
名古屋市南區呼続町字東浦 95	大同製鋼會社築地工場	"	中 村 恭 一君	吉 田 正 夫
江戸川區小岩町 3 の 1, 484	吾孀製鋼所砂町工場	"	山 本 正 義君	大 川 健 次 郎
滿洲國本溪湖市宮原大和寮	本溪湖煤鐵公司銑鐵工場	"	宮 森 一 夫君	井 門 文 三
鳥取縣日野郡黒坂町大字黒坂	大阪特殊製鋼會社黒坂工場	"	長 尾 己 幸君	村 松 橋 太 郎
杉並區和泉町 376	中島飛行機會社東京製作所	"	間 田 捨 雄君	新 井 正 二
富山市下新 50 日本曹達會社富山製鋼所		"	日 尾 信 一君	小 川 宜 孝
埼玉縣北足立郡蕨町東洋精工會社	取締役工場長	"	伊 藤 長 次 郎君	久 保 田 金 五

新 刊 紹 介

日本學術振興會學術部第 19 小委員會：特殊鋼材の製造に関する研究 (5)

日本學術振興會第 19 小(特殊鋼材)委員會に於ては既に 9 回の報告を公にされた。今回公にされた報告 X は、昭和 13, 14 兩年度内に各委員その他より提出された研究報告、並に本小委員會の経過を便宜纏めたものである。これ等兩年度内に於ては、鹽基性電氣爐にて特殊鋼の熔鋼作業を調査し、これを総合的に各方面より論評し批判された。目下引續き同一問題に就ては研究中であるが、一先づ纏つた研究報告を公にされたことは、製鋼作業中最も重要で加之最も困難なる、熔鋼に関するものであるから世を裨益することが多いことに存する。その他鋼とガスの關係等種々の研究をも同時に載せてある。

内 容

- I 第 19 小(特殊鋼材)委員會に就て 委員長 俵 國 一
- II 鹽基性電氣爐に依る特殊鋼熔製作業記録の調査 俵 國 一
 - 1. 緒言 2. 鹽基性電氣爐熔製作業記録
- III 特殊鋼熔製作業の比較研究
 - 1. 鹽基性電氣爐に依る特殊鋼熔製作業記録に関する物理化學的考察 柴田 善一
 - 2. 鹽基性電氣爐製鋼作業記録に就ての二三の考察 場的幸雄
 - 3. 鹽基性電氣爐製鋼法に関する一考察 井上 克己
 - 4. 鹽基性電氣爐に依る特殊鋼熔製法の比較 室井嘉治馬
 - 5. 同上 作業記録に對する比較研究 谷 山 巖
 - 6. 同上 作業記録に對する調査報告 藤 井 寛
 - 7. 鹽基性電氣爐製鋼法に於ける鋼塊鑄込温度と鑄込速度とノズル直径との關係 鹽澤 正一

IV 熔解及び造塊に関する研究

- 1. 鹽基性電氣爐々體築造法 谷 山 巖
- 2. 鹽基性電氣爐熔解の調査 小林佐三郎
- 3. 熔鋼の水素量と濕度との關係 小林佐三郎
- 4. 酸性平爐及鹽基性電氣爐の雰囲気に関する研究 胡田 優
- 5. 爐内ガス採取法並に分析法に就て 渡邊 三郎
- 6. 鋼塊鑄込に對する普通鑄込法(上注)と傾倒式鑄込法の凝離に及ぼす比較調査 小島 豊榮
- 7. 鋼塊の縦割れに就て 川崎舍恒三・錦織清治・三本木貢治

V その他の研究

- 1. 鋼中含有水素に関する二三の實驗 荒木 逸夫
- 2. ニッケルクロム鋼の水素吸収と白點との關係 岩瀬慶三・福島政治
- 3. 白點の成因に関する一考察 本多光太郎・廣根徳太郎
- 4. 白點の X 線的研究 西川 正治・志村 繁隆

VI 昭和 16 年度第 19 小(特殊鋼材)委員會の経過

附 録

- I. 製鋼法の物理化學的研究 柴田 善一
- II. 特殊鋼材の製造に関する文獻
- III. 議事録
- 以上

B 列 5 號昭和 16 年 7 月 日本學術振興會發行 定價 6 圓 十 14 錢

注：會員各位の購入御希望には本會にて御取次の用意があります。